

令和2年度
事務事業評価シート 【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
01	02	01	13	124520	花と緑の創出事業費		
総合計画	分野	02	暮らし	政策	01 環境の保全		
	施策	05	花のあるきれいなまちづくり				
目的	花いっぱい運動の推進						
対象	市民、事業者						
意図	1年を通して花と緑にふれあう場をつくる。						
事業概要	花と緑のまつり2020の開催 0千円 花と緑の会への活動支援 92千円 花いっぱい運動の展開 5,468千円 公共緑化業務等 3,984千円						
市民参加の有無	対象外						
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託	
活動指標			単位	区分	H31	R02	R03
1	花苗の供給数	千本	計画	280.00	268.00		
			実績	252.00	238.00		
2			計画				
			実績				
3			計画				
			実績				
成果指標			単位	区分	H31	R02	R03
1	花壇実践登録件数（花苗供給を受けた団体・個人）	人	目標	350.00	350.00		
			実績	349.00	342.00		
2			目標				
			実績				
3			目標				
			実績				
成果指標の達成度		目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
花壇の実践については、チラシとガイドブックを作成してPR活動に力を入れたが、花壇実践登録件数の目標に届かなかった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市総合計画でも花のあるきれいなまちづくりを施策の1つとして位置づけており、市の関与は妥当である。
	妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	花壇実践者や関連団体会員の高齢化が進んでいるので、制度のPR等を行いながら、担い手を育成支援する必要がある。実践者花壇の紹介や活動状況のPRを工夫することにより向上を図る。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費については、花苗供給方法の見直しを図っており、これ以上の削減余地はない。また、職員は当該事業を実施するための最低限の人員により事務を行っていることから、人件費の削減余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	事業は、全市民、市内全域を対象としていることから、公平・公正である。花と緑のまつりについても、対象を特定しておらず、公益性にも配慮した内容で公平・公正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	花のあるきれいなまちづくりのために、花いっぱい運動の普及・推進を市内全域に浸透するように花苗配布を継続し、市内花壇の充実を推進した。
	次年度に向けて	高齢化が進み、地域での花苗育成のための維持が困難になってきている団体もあることから、今後も花いっぱいのみならず、まち並みを目指し、花壇と実践者の担い手育成に努めていく必要がある。

令和2年度
事務事業評価シート 【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
01	04	01	04	144240	環境衛生活動推進事業費	
総合計画	分野	02 暮らし		政策	01 環境の保全	
	施策	05 花のあるきれいなまちづくり				
目的	環境美化のため、清掃活動や害虫駆除を支援する。					
対象	市民					
意図	市民の清掃活動に対する意識が高揚し、清潔な生活環境を維持する					
事業概要	衛生害虫駆除 115千円 一斉清掃 1,238千円 環境審議会委員報酬等 50千円 岩手県食品衛生協会花巻支会補助金 150千円 公衆衛生組合連合会補助金 725千円					
市民参加の有無	対象外					
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託
活動指標		単位	区分	H31	R02	R03
1	一斉清掃の実施	回	計画	3.00	3.00	
			実績	3.00	2.00	
2			計画			
			実績			
3			計画			
			実績			
成果指標		単位	区分	H31	R02	R03
1	一斉清掃の参加率	%	目標	56.00	56.00	
			実績	46.50	47.60	
2			目標			
			実績			
3			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一斉清掃は年2回の実施となったものの、広報等による啓発活動のほか、公衆衛生組合連合会と連携により、参加率は前年より微増となった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	清掃活動により生活環境の保全や公衆衛生の向上を図ることを目的としているため妥当である。
	妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	効果的な害虫駆除対策として発生情報を発信しているが、さらなる普及により発生抑制が見込める。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	公衆衛生組合事業はボランティアによるところが多いので削減余地がない。職員がかかわるのは補助金交付事務、連絡調整などが主な業務であり、外部への委託に馴染まない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	全市民を対象としているため適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	市内全域において、参加の呼びかけを行いながら一斉清掃を2回実施し、市内の環境美化を推進した。
	次年度に向けて	今後も公衆衛生組合連合会と連携し、一斉清掃をはじめとして地域の環境美化活動の推進を継続的に行う必要がある。害虫駆除および発生予防のため、広報などで情報提供を行い、駆除機器等の貸し出し等による防除活動を引き続き支援していく必要がある。

令和2年度

事務事業評価シート

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名			
01	04	02	01	144350	生活環境保全活動推進事業費			
総合計画	分野	02	暮らし	政策	01 環境の保全			
	施策	05	花のあるきれいなまちづくり					
目的	河川の環境美化のため、市街地の河川清掃を行う。							
対象	地域環境							
意図	清掃活動を通じ、地域環境の美化が図られる。							
事業概要	河川清掃業務委託 662千円 5河川 地域の自治会等6団体へ委託 ・新川・後川（坂本町、愛宕町）・藤沢川・籠堰川・旧瀬川 豊沢川活性化・清流化事業推進協議会補助金 250千円							
市民参画の有無	対象外							
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標			単位	区分	H31	R02	R03	
1	河川清掃のごみ回収量			t	計画	1.60	1.60	
					実績	1.90	2.00	
2					計画			
					実績			
3					計画			
					実績			
成果指標			単位	区分	H31	R02	R03	
1					目標			
					実績			
2					目標			
					実績			
3					目標			
					実績			
成果指標の達成度	-	目標値より高い	-	概ね目標値どおり	-	目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
河川の美化を図ることを目的として事業を実施しており、清掃活動を継続することにより効果が生まれているものであることから、単年度での事業効果を表す指標を設定することは困難であるため、成果指標を設定していない。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	廃棄物処理に関することも含まれるため妥当である。
	妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	看板設置や市民への啓発により、河川に不法投棄をされない環境を作ること、不法投棄の減少の余地がある。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	委託相手が地域団体であり、民間業者より委託単価が低く抑えられていることから削減の余地はない。職員が関わるのは委託事務であり、外部への委託に馴染まない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	事業実施により、生活環境の美化が図られるため適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	河川清掃などの衛生活動により、河川の環境美化が図られた。
	次年度に向けて	河川清掃の実施により、地域の生活環境の美化が図られていることから、今後も事業を継続していく必要がある。

令和2年度

事務事業評価シート

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
01	08	04	04	184260	公園整備事業費	
総合計画	分野	02	暮らし	政策	01 環境の保全	
	施策	05	花のあるきれいなまちづくり			
目的	公園施設の整備					
対象	公園利用者					
意図	公園を安全、快適に利用することができる。					
事業概要	公園トイレ洋式化事業（石神町公園外2箇所） 1,815千円 中根子総合運動公園トイレ新築工事実施設計業務委託 891千円 公園環境改善事業（公園芝生整備） 7,150千円 ・市街地の公園の芝生を整備することにより、快適性の向上、環境美化を図る。（材木町公園芝張替） 花巻中央広場トイレ新築工事 3,779千円（令和元年度より繰越） 公園等施設長寿命化事業 6,270千円（事業費30,000千円：令和元年度より繰越、23,173千円：令和3年度へ繰越） 若葉東公園外6箇所遊具更新 公園トイレ洋式化（16公園、便器数26基） 0千円（事業費13,000千円：全額令和3年度へ繰越） 中根子総合運動公園トイレ新築工事 0千円（事業費9,100千円：全額令和3年度へ繰越） 公園等施設長寿命化事業 0千円（事業費24,000千円：全額令和3年度へ繰越） 駅西公園外5箇所遊具更新					
市民参加の有無	対象外					
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託
活動指標		単位	区分	H31	R02	R03
1	公園施設整備	箇所	計画	4.00	4.00	
			実績	4.00	12.00	
2		人	計画			
			実績			
3		人	計画			
			実績			
成果指標		単位	区分	H31	R02	R03
1	公園事故及びトラブル	件	目標	0.00	0.00	
			実績	0.00	0.00	
2		人	目標			
			実績			
3		人	目標			
			実績			
成果指標の達成度		目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
公園施設の定期点検による危険箇所把握に基づいた計画的な施設補修の実施や、住民及び施設管理委託業者からの情報への早期対応により、できるだけ施設補修のニーズに合った公園施設の確保や危険を伴う公園施設の改善を行うことに努めたことと、計画的な公園施設の改善（トイレ洋式化、公園芝生整備、公園遊具更新）の実施により、事故やトラブルが発生しなかったと考えられる。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	公園施設は公共関与が必要な事務であることから、市が取り組む必要がある。
	妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	公園施設を整備することにより、安全性が確保され利用者が期待する公園環境が創出される。事業を継続的かつ計画的に実施していくことにより、利用者の満足度が向上する。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業を実施するうえで、もっとも効果的で必要最小限の施設整備に努めていることから、事業費・人件費の削減余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	公園は一般に開放されているため、受益者は公平である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	公園施設の日常管理の結果や利用者、地域の要望を参考に、要求される内容の施設整備に努めるとともに、公園等施設長寿命化計画に基づき、計画的な公園施設の改善に努めている。
	次年度に向けて	今後も、社会や利用者のニーズに的確に応える安全、安心、快適な公園とするため良好な公園施設を提供していくとともに、公園等施設長寿命化計画に基づき、効率的かつ適正な公園環境の改善を進めていく。